

相談支援センターだより



秋田大学医学部附属病院
相談支援センター 発行
第18号平成24年1月27日

新年のご挨拶

相談支援センター長 廣川 誠

新年最初の相談支援センターだよりをお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

旧年中は全ての部署にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

秋田県統一5大がん(胃・大腸・肝・肺・乳腺)の地域連携クリティカルパスが昨年運用開始となり、当院でも適用される患者さんが出てまいりました。関連の診療科におかれましては、積極的なご活用をお願い申し上げます。病診連携を考えている患者さんがいらっしゃいましたら、是非相談支援センターにご連絡ください。パスの詳細については秋田県がん診療連携協議会のホームページで閲覧できます(www.hos.akita-u.ac.jp/onco/)。

今年いよいよがんサロンを開設します。当院では女性特有のがん患者さんを対象としたサロンから始めることにいたしました。関連診療科の先生やコメディカルの方たちの建設的ご意見を期待しています。

地域医療への貢献という当院のミッションを全うするために、相談支援センターの主な3つの業務、医療相談支援、医療機関との連携調整およびがんに関する情報収集・提供を本年も充実してまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

がんサロン開催のお知らせ

女性特有のがんを体験されたあなた、一人で悩んでいませんか？
がん患者会「あおぞら」では体験者や家族の皆さんが悩み事や相談したいことなどを話し合うおしゃべりの部屋を開催します。

場 所：秋田大学医学部附属病院 3階 旧緩和ケアセンター

日 時：平成24年1月31日(火) 14時～16時

受 付：13時40分～13時50分

参加費：200円(お茶代込み)

お問い合わせ先 E-Mail: akita_aozora@yahoo.co.jp



参加される方へのお願い

- 入室前に参加理由など簡単に聞いて会の説明をします。(内容により入室をお断りすることがあります。)
- 途中入室はできませんので、受付時間内までにお越しください。
- 参加者のプライバシーを守るため「参加ルール」を守ってください。
- 個々の物品のやり取りは、行わないでください。
- 男性の方の入室はご遠慮ください。

詳細については、相談支援センターまでお問い合わせください

「皆さんのご意見・ご要望」より

当院をご利用になる皆様の声を一部掲載させていただきます

ケース1：家族がお世話になっております。ありがとうございます。気になることがあります。駐輪場前の休憩所で入院中の方がスパスパとタバコを吸っています。（病衣を着ています。）数人の時もあります。家族の方が一緒の時もあります。遠くで病院関係者が見ている事もあります。大目に見ているということでしょうか。投薬は何のためでしょうか。諸病に対する悪の根元（源）でもあるような気がするのですが。建物の外ならよしということではないと思います。

回 答：当キャンパス（医学部及び附属病院）は平成15年7月より受動喫煙の防止、医療・教育機関の環境として、喫煙は相応しくないとして建物の内外を問わずキャンパス内全てが禁煙となっております。また、入院する患者さんには入院初日に看護スタッフよりキャンパス内が禁煙であることを説明しております。なお、引き続き、患者さんに対し禁煙についてご理解いただくよう努めます。ご意見いただきありがとうございました。

ケース2：〇〇ガンと分かっているのに信じられません。検査に日数がかかり、その間内科、CT、外科CTと何回も同検査で時間と日数がかかり検査入院3日間は手術すれば治ると言われる。また、その後の外来の検査に日数がかかり、最後はPET-CT検査で手術が出来ないと言われどん底につき落とされた気持ちでした。連携プレーで（内外）科間でもっとスピーディに行えないかとても疑問に思います。それに〇科の診察では、あまりにも機械的でもっと患者の身になってもらいたいものです。とにかく検査に日数がかかり過ぎです。良くなるのも悪くなります。今は残念とくやしさにいっぱいです。

回 答：この度は検査について、貴重なご意見をいただきありがとうございました。〇〇癌の治療はその種類や進行度等によって方法が異なります。そのため、正確な診断を行ったうえで適切な治療法を選択する必要があり、検査を十分に行わなければなりません。特に手術適応につきましては、通常よりも細かな画像診断が必要となります。今回、内科と外科とで重複するような検査を受けたと感じられたかもしれませんが、全てが診断のために必要な検査です。ご理解願います。また、内科外科での対応につきましてはご指摘いただいた点を改善していきたいと思っております。

編集
後記

大寒が過ぎ、寒さも和らいできると同時に新聞等ではインフルエンザ流行との記事がはじめました。白銀の世界から、色彩豊かな季節が待ち遠しいですね。